

平成 18 年度 アイヌの伝統的生活空間の再生事業実施計画（案）

1 趣旨

「アイヌの伝統的生活空間の再生に関する実施要領」に基づき、平成 18 年度において実施する伝統的生活空間の再生事業について所要の事項を定め、効果・効率的な事業実施を図る。

2 基本的考え方

事業開始初年度として、自然素材の安定確保に向けた栽培育成、空間内の施設・設備の整備方策、管理運営方法の検討など今後の事業展開を図る上で基礎となる事項について実施する。

3 地域設定

白老地域（ポロト地区、陣屋地区、ヨコスト地区、森野地区）

4 推進体制

- ・事業主体 （財）アイヌ文化振興・研究推進機構
- ・実施主体 白老町

5 計画期間

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日まで

6 実施事項

(1) 空間の整備に関する事項

- ・空間内における自然素材等の栽培業務（空間の形成）
- ・空間の整備方策の検討（空間において必要となる設備・施設等）

(2) 空間の管理運営に関する事項

- ・空間の管理運営方法の検討
- ・空間内各種機能及び環境の利活用方策の検討
- ・自然素材の管理、活用方策の検討

(3) 自然素材の育成に関する事項

- ・空間内における自然素材等の栽培業務（自然素材の確保）
- ・稀少素材、入手困難素材等の試験栽培業務
- ・自然素材育成環境整備業務

(4) その他

- ・特区制度活用方策の検討

7 予算措置

区 分	予算額（千円）	説 明
空 間 整 備	19,550	
自 然 素 材 栽 培	10,250	栽培予定種及び予定地は別添のとおり
空 間 整 備 方 策 検 討	9,300	施設・設備等整備方策委託調査、特区制度等活用方策検討
空 間 管 理 運 営	9,763	管理運営方策検討、自然素材管理等
自 然 素 材 育 成	20,682	
試 験 研 究 栽 培	12,506	栽培予定種及び予定地は別添のとおり
栽 培 環 境 整 備	8,176	試験栽培地整備工事（土砂運搬、整地等）
合 計	49,995	

8 その他配慮すべき事項

- (1) 事業の実施にあたっては、後年度における事業展開も考慮する。
- (2) 関係機関等の連携を図り、円滑に事業を実施する。